

各 位

中野区保健所長

## 中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成30年第26週(6月25日～7月1日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

## 記

## 1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第25週)
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第24週・抜粋)

## 区内定点よりの調査票通信(26週速報)

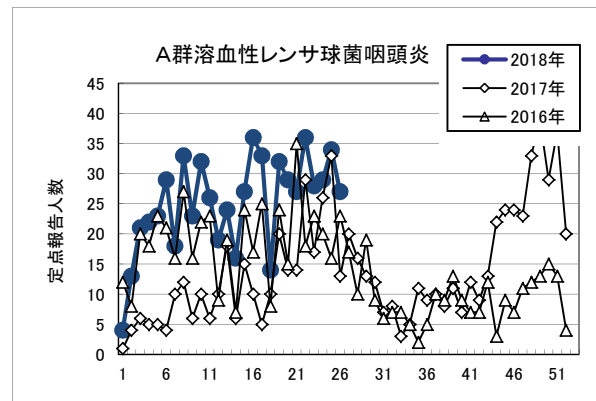
・定点からの通信は特にありません。

## コメント

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数はやや多い状態が続いています(27人、定点当たり4.5人)。

呼吸器分泌物との接触によって伝播し、保育園・学校などでの密接な接触が感染を助長します。

咽頭痛、発熱、莓舌等のほかまれに重症化する場合がありますのでご注意くださいをお願いいたします。



○咽頭結膜熱の定点報告数がやや増加しました(6人、定点当たり1.0人)。

○ヘルパンギーナの定点報告数がやや増加しました(6人、定点当たり1.0人)。

○伝染性紅斑の定点報告数がやや増加しています(10人、定点当たり1.7人)。

○突発性発疹の定点報告数はやや増加した状態が続いています(9人、定点当たり1.5人)。

○今週、5類の全数届出としてアメーバ赤痢(腸管アメーバ症)が2人告されました。

患者さんは30歳代の女性と40歳代の男性で、前者はインド滞在中の飲食物による感染、後者は同性間性交が原因とされています。いずれも粘血便等の胃腸症状があり、大腸粘膜組織鏡検により病原体検出されました。

○夏休みの海外旅行では感染症に注意しましょう！

海外滞在中に感染症にかかることなく、安全で快適に旅行し、帰国することができるように、渡航先の感染症の発生状況に関する最新の情報や注意事項を確認しましょう。

- ・感染症情報/厚生労働省 ■海外へ渡航されるみなさまへ
- ・FORTH/厚生労働省検疫所 <http://www.forth.go.jp/index.html>
- ・外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	22週	23週	24週	25週	26週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
二類	急性灰白髄炎						
	結核		1	1	1		36
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
	鳥インフルエンザ(H5N1)						
	鳥インフルエンザ(H7N9)						
三類	コレラ						
	細菌性赤痢		1				1
	腸管出血性大腸菌感染症						1
	腸チフス						
	パラチフス						
四類	E型肝炎						
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎		3				6
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
発疹チフス							
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症							
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	22週	23週	24週	25週	26週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢					2	2
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)						
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1		1		2
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						
	後天性免疫不全症候群			1			6
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症						1
	水痘(入院例に限る)						
	先天性風しん症候群						
	梅毒		4				13
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
百日咳	1					4	
風しん							
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	22週	23週	24週	25週	26週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ		1	1			3176
小児科	RSウイルス感染症				2	1	18
	咽頭結膜熱	6	3	4	4	6	43
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	28	29	34	27	655
	感染性胃腸炎	38	28	28	24	31	1078
	水痘		2	1	1		88
	手足口病		1		5	3	21
	伝染性紅斑	1	2	1	6	10	47
	突発性発疹	5	2	9	11	9	129
	ヘルパンギーナ				1	6	9
	流行性耳下腺炎		1	2		4	32
	不明発疹症		1				7
	MCLS(川崎病)		1				3
眼科	急性出血性結膜炎						
	流行性角結膜炎	2					13
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2